

岐阜市の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市とハローワークが連携して、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームにて職業紹介等を実施。

市

市役所庁舎内の提供

① 事業内容

- ・就職支援ナビゲーターより、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームで生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談や職業紹介を実施

② 協定・事業計画

- ・岐阜市長と岐阜労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を岐阜市と岐阜労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。



国

職業紹介・職業相談の実施等



この協定の締結により、生活困窮者の早期就職に向けた就労支援の強化・充実が図られ、自立への支援の一層の強化と利便性向上を実施。

(1) 実施体制

岐阜市

- ・ 面接相談員、就労支援員、キャリアカウンセラー、ケースワーカーを配置

国(ハローワーク岐阜)

- ・ 就職支援ナビゲーター2名を配置
- ・ 求人情報提供用のパソコン1台を配置

(2) 事業目標と取組状況(7年度)

事業内容	事業目標(年度)	取組状況 (令和7年5月末時点)
生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談、職業紹介等の実施	利用者数 2,000名 支援対象者数 180名 就職者数 231名 (参考)前年度目標 ・利用者数 2,000名 ・支援対象者数 180名 ・就職者数 258名 ・就職率 36.7%	利用者数 321名 支援対象者数 31名 就職者数 33名 就職率 12.9% (参考)前年同月実績 ・利用者数 208名 ・支援対象者数 20名 ・就職者数 20名 ・就職率 10.0%

一体的実施事業（岐阜市）による就職成功例

男性：50代 ・希望職種：電機部品製造

① 求職者の課題

・生活困窮者 弟と二人で生活。16年無就労。母親の年金で生活していたが母親の入院で生活が困窮。水道光熱費等を滞納、食事にも困る。

② 紹介の経過

・ブランクが長く就労に不安あり、パート就労可から開始することを勧め求人を提供。プライドと不安が入り交じり応募に踏み切れない。自身で求人検索を行うも求めている求人はない。HWから提供する求人に対してできない理由を挙げるばかりだった。支援員とともに今の生活を立て直すために1日でも早く就労する必要性や就職後のフォローをすることを話し続け納得。パートで短時間でも安定的に収入を得ることを目指し、無理なく通勤できる範囲で年齢・経験不問の求人を提供。その中から通勤の利便性を重視し選定した求人から応募先を検討。日常の生活で目にしていた想像しやすいスーパーの惣菜製造、パン製造を勧めた。普段利用している店舗で悪い印象がなく、パン製造に興味を強く持ち応募に踏み切ることができた。

③ 結果 紹介就職 パート 寿司・惣菜製造

④ 職業相談員の所感

・無就労期間が長いが過去の派遣就労の業務に自信を持ち、またその経験が求職条件の基準となり思い込みが強く現状を受け入れられない。生活保護申請の相談をしたが弟所有の車を手放せず断念。弟は単発の派遣就労で収入を得ており、滞納はあるものの水道光熱費支払いや母親の年金を管理しているが、食費等個々の生活費は兄弟別々。本人は無収入で生活がひっ迫。食べることに困り食糧支援を受けているが就職を急ぐ様子は見られず。支援員への依存が見られたが、自分で働いて収入を得る以外に解決はないことを受け入れ応募、採用に至ったのは支援員の後押しする力が大きい。応募したパン製造は不採用であったが、同店舗内の寿司惣菜製造での採用となった。面接では家庭の事情を話し、すぐにも働きたいという意思をしっかりと伝えられたようだった。

⑤ 本人のコメント

・未経験職で不安が大きい、とにかく続けられるよう頑張りたい。